

第578回理事会 議事録

日 時：2018年12月11日（火） 12：30～13：00

場 所：日本人会 2階 ボールルーム

出席者：桑田会頭、郡司、佐々木、西田、古家副会頭、岡田、鈴木、土光、上田運営担当理事、石井（計）、石井（智）、土橋、杉浦、菅原、吉田、松本、赤木、古田、加藤、高橋、竹本、石垣、岸田、石井（誠）、遠藤理事、新藤監事、新居、伊藤、石井（淳） 参与、清水事務局長

計30名

桑田会頭が議長となって開会した。

議 事：

1. 前回（第577回）議事録承認

桑田会頭が前回（第577回）の議事録について諮ったところ、異議なく承認された。

2. 審議事項

(1) 入退会について

清水事務局長より、4法人会員、1個人会員の入会申請、3法人会員、1個人会員の退会申請があった旨説明され、諮られたところ異議なく承認された。これにより会員数は、法人会員735社、個人会員90名、計825会員となった。

3. 報告事項

(1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について

桑田会頭から11月19日に実施した山崎新大使の歓迎会について参加御礼の報告があった。また12月12日のJCCI基金贈呈式／会員懇親パーティー、1月7日の新年賀詞交換会への参加依頼があった。

(2) 部会・委員会からの報告

・JCCI基金の2018年募金結果について [基金募金委員会]

佐々木募金委員長より、基金への協力御礼と、本年度は225社から約27万シンガポールドルのご寄付を頂いたことの報告があった。

・金融・保険部会「深圳視察」について

松本金融・保険部会長より、11月26日から28日にかけて実施した深圳視察について報告があった。

・観光・流通・サービス部会「SICC事業への参加」について

石井観光・流通・サービス部会長より、本年度、観光・流通・サービス部会員を対象に、SICC（Singapore International Chamber of Commerce）が実施する3事業へ参加したこと、及び次年度についても引き続き協業を諮る旨、報告があった。

(3) 大使館ならびにJETROからの報告・連絡事項

日本大使館の新居公使より11月19日に実施した山崎新大使歓迎会への御礼があった。

ジェトロシンガポールの石井所長より以下報告があった。

ジェトロで実施したアジア・オセアニア進出日系企業実態調査について、12月20日に東京本部で報告があることと、本調査結果としては、米中貿易摩擦の影響を3割近くの企業が感じており、関税引き上げなどの保護主義的な動きについては、3割未満の企業が影響あり、また3割程度の企業が影響なし、残りの企業は“よく分からない”と回答をしている旨、説明があった。また在シンガポール米国商工

会議所の会員企業197社の動向としては、日中貿易摩擦に対応すべく、6割程度の企業が戦略の練り直しを行っている、との説明があった。

(4) その他

・2019年JCCI理事選挙日程について

清水事務局長より、2019年3月19日の総会に向けた理事選挙の流れについて報告があった。

・プレーンパッケージ規制に関する要望結果について

清水事務局長より、2018年4月に要望書を提出したプレーンパッケージ規制について、シンガポールにおいて、2020年から同規制が導入される予定であること、及び他業種への波及懸念がある旨、報告があった。

以上